



(一社) 沖縄県労働基準協会
那覇支部

支部長 仲 西 聡

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、穏やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中の支部運営につきまして、支部長就任初年度でしたが、那覇労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や協会本部及び各団体等のご指導、並びに会員事業場の皆様のご理解とご協力により滞りなく遂行出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、気候変動の影響により近年頻発化、激甚化している豪雨や台風等の災害が全国各地で発生し、沖縄県内でも大型で非常に強い台風 6 号により二度にわたり暴風警報が発令され、甚大な被害をもたらしました。被害を受けられた皆様へ心からお見舞い申し上げます。

また、日本及び世界の経済活動に多大な悪影響を与えた新型コロナウイルス感染症は、昨年 5 月に第 5 類に移行し、多くの企業がコロナ禍前に近い働き方に戻り、経済活動の正常化も徐々に進み前向きな変化があった一年でもありました。

当支部においても、安全管理推進大会及び労働衛生管理推進大会をコロナ禍前と同じ形で開催し、安全衛生部会の活動も再開いたしました。また、本年 2 月に支部活動として沖縄県の有所見率全国ワースト 1 からの改善を目指して「体感わくわく♪ウォーキング大会」を開催い



本部・那覇支部職員

たします。

会員事業場の皆様の健康づくりにお役立ていただけますと幸いです。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

さて、近年多くの企業が取り組んでいる働き方改革。この働き方改革に取り組む際に、セットで考えるべきテーマとして「健康経営」が重要であると思います。

労働者が安全に、そして心身ともに健康に働ける環境を企業側が作ることで生産性を上げ、そこから得られた利益を企業、労働者、社会経済の中で大きく循環させることで社会全体の発展に繋がっていくことになります。

本年も、関係行政機関との連携をさらに強化し、時代の変化に対応した有益な情報を会員の皆様へ提供するとともに、労働者の更なる安全衛生の推進を図り、支部活動の計画が忠実に実行されるよう支部役職員一丸となって取り組む所存でございます。

皆様方の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場のますますのご発展と、皆様方の健康と安全を心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



那覇労働基準監督署

署 長 安 慶 名 秀 樹

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は労働基準行政の業務運営に格別のご理解、ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

今年の干支である辰年は、活力が旺盛となり大きく成長し、形がととのう年と言われているそうです。会員各社が隆盛で素晴らしい年になるようご祈念申し上げます。

さて、昨年は、4 月から「第 14 次労働災害防止計画」がスタートいたしましたが、県内の休業 4 日以上労働災害の増加傾向に歯止めがかからず、無理な動作、動作の反動による転倒骨折や膝関節等の負傷、腰痛災害など、いわゆる「行動災害」が中高年齢労働者を中心に増加顕著となりました。また、死亡労働災害については建設業を中心に多く発生したことから、10 月に沖縄労働局長より建設関連の 24 団体あて緊急取組要請を行ったところ



那覇労働基準監督署職員

今年は、時間外労働等上限規制の適用猶予となっている 4 業務等（建設事業、自動車運転の業務、医師、沖縄県・鹿児島県における砂糖製造業）につきましても、4 月からその適用がスタートするなど、働き方改革関連法に伴う改正労働基準法の総仕上げの時期を迎えます。

当行政が取り組むべき課題はまだ多くございますが、協会会員各社と共に、安心・安全な働きやすい職場環境づくりに向けて全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。